

学科名	電気通信工学科						
科目名	電気電子数学						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	1年後期		
必修・選択の別	必修科目(組込システムコース)・必修科目(電気エネルギーコース)・必修科目(情報システムコース)						
担当者	中野 吉正						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初等関数を微分することができる。</li> <li>・合成関数の微分法を使うことができる。</li> <li>・関数のグラフを描くことができる。</li> <li>・不定積分の基本公式を使うことができる。</li> <li>・置換積分法、部分積分法を使うことができる。簡単な定積分の応用問題が解ける。</li> </ul>						
日程と内容	9月14日 導入・関数とその積、逆関数 9月19日 関数の極限 9月28日 微分係数と導関数 10月 5日 合成関数の導関数、関数の点積の導関数 10月10日 逆関数の導関数、対数微分法、商の導関数 10月19日 テーラー展開とその応用 10月26日 小試験 11月 2日 原始関数と不定積分 11月 9日 置換積分と部分積分 11月16日 部分分数分解による積分・他 11月30日 定積分・リーマン和 12月 7日 種々の定積分、広義積分 12月14日 積分の応用(面積・体積) 12月21日 積分の応用(変位と速度・実効値) 1月19日 定期試験(1) 1月26日 定期試験(2)						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験	30%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題 演習		計				
授業到達目標の達成度	到達目標は授業をとおしてすべてカバーすることができた。また、学生の到達度は、小試験と定期試験によって確認できた。						
反省点	学生の理解度は並行して開講されている「電気電子数学演習」の課題の結果で逐次観ているが、それをこの講義の進行・内容に反映させることはできなかった。限られた時間と保ちたい講義のレベルを考えて演習の重要性をもっと学生に認識させるべきだった。						
来年度の計画	担当者変更						
授業評価アンケートに対するコメント	興味をもつかどうかにかかわらず、数学は電気工学を記述するための大切な言葉である。講義で扱われた内容にとどまらず、みずからもっと課題を探してほしい。						
履修登録者数	72名	定期試験 受験者数	64名	合格者数	56名	合格率	88%